

九条の会徳島 憲法記念日 シンポジウム

2025年5月3日[土・祝]

午後2時～5時(開場午後1時30分)

あわぎんホール 5階大会議室

(徳島県郷土文化会館) 徳島市藍場町2丁目14番地

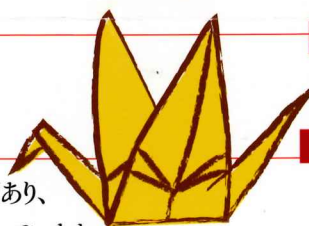
世界では、ロシア・ウクライナ戦争、イスラエル・ガザ地区の紛争などがあり、東アジアでも北朝鮮のミサイル発射や台湾問題をめぐって不安が高まっています。

日本政府は、2022年12月16日に安保三文書を閣議決定し、反撃能力(敵基地攻撃能力)の保有と防衛費の増強を決め、攻撃的武器の増強やミサイル基地の建設を進めています。空母や長距離巡航ミサイルなどの攻撃的武器の保有や行使は、憲法9条に反するとともに北東アジアにより一層の緊張をもたらします。

国会では、国会議員の任期延長を認める緊急事態条項の創設や、憲法9条に自衛隊を明記する憲法改正論議が行われており、近い将来、憲法改正が発議される可能性があります。

戦後80年を迎える憲法記念日に、憲法と平和について考えを深めるためシンポジウムを開催いたします。憲法学者の水島朝穂先生やノーベル平和賞を受賞された日本被団協の皆さんと戦争の本質に一步踏み込んだお話ができればと思います。皆様お誘い合わせの上、ぜひご参加ください。

戦後80年 憲法を 考える と 平和を



第1部 基調講演 水島朝穂先生

第2部 シンポジウム(質疑応答あり)

パネリスト

早稲田大学名誉教授 水島朝穂先生

日本原水爆被害者団体協議会事務局次長 和田征子さん

核兵器をなくす日本キャンペーンインターン 倉本芽美さん

九条の会徳島事務局長 大西 聡



要約筆記・手話通訳あり



水島朝穂先生

早稲田大学名誉教授。博士(法学)。専門は憲法学/法政策論。札幌学院大学助教授、広島大学助教授を経て、1996年より早稲田大学法学部教授、2004年より法学学術院教授。2024年3月末で定年退職。全国憲法研究会代表、憲法理論研究会運営委員長などを歴任。著書は、最新刊『憲法の動態的探究―「規範」の実証』(日本評論社)、『平和の憲法政策論』(同)、『ライブ講義徹底分析!集団的自衛権』(岩波書店)、『はじめての憲法教室―立憲主義の基本から考える』(集英社新書)など多数。NHKラジオ第1放送「新聞を読んで」レギュラー14年(2011年番組終了)。ホームページ「平和憲法のメッセージ」(<http://www.asaho.com/>)を28年間、毎週「直言」継続更新中。



和田征子さん



倉本芽美さん

会場参加の方は事前申込不要、資料代500円(会場定員300名)

★ZOOM配信あり

ZOOM参加希望者は、九条の会徳島のメール(kyujo.tokushima@gmail.com)に「ZOOM希望」と送信の上、ゆうちょ銀行の振替口座(01620-0-55677、口座名:九条の会徳島)に参加料500円を送金してください。前日までにパスワードなどお知らせします。



主催 九条の会徳島

共催 徳島弁護士9条の会

お問合せ先 九条の会徳島

Tel 090-3376-8960

kyujo.tokushima@gmail.com